

特49-177



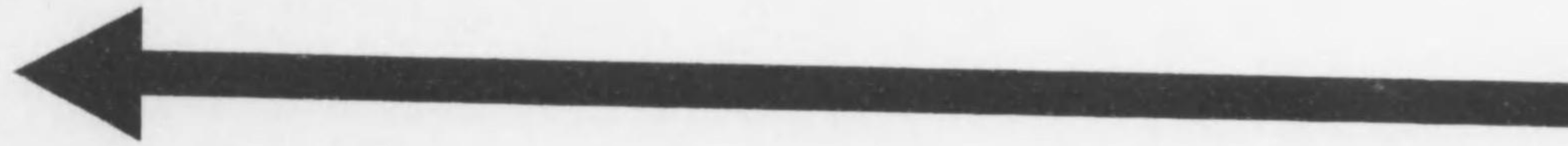
1200800231298

明治四十二年度 福島縣種畜

場事業報告

国立国会図書館

始



E 88

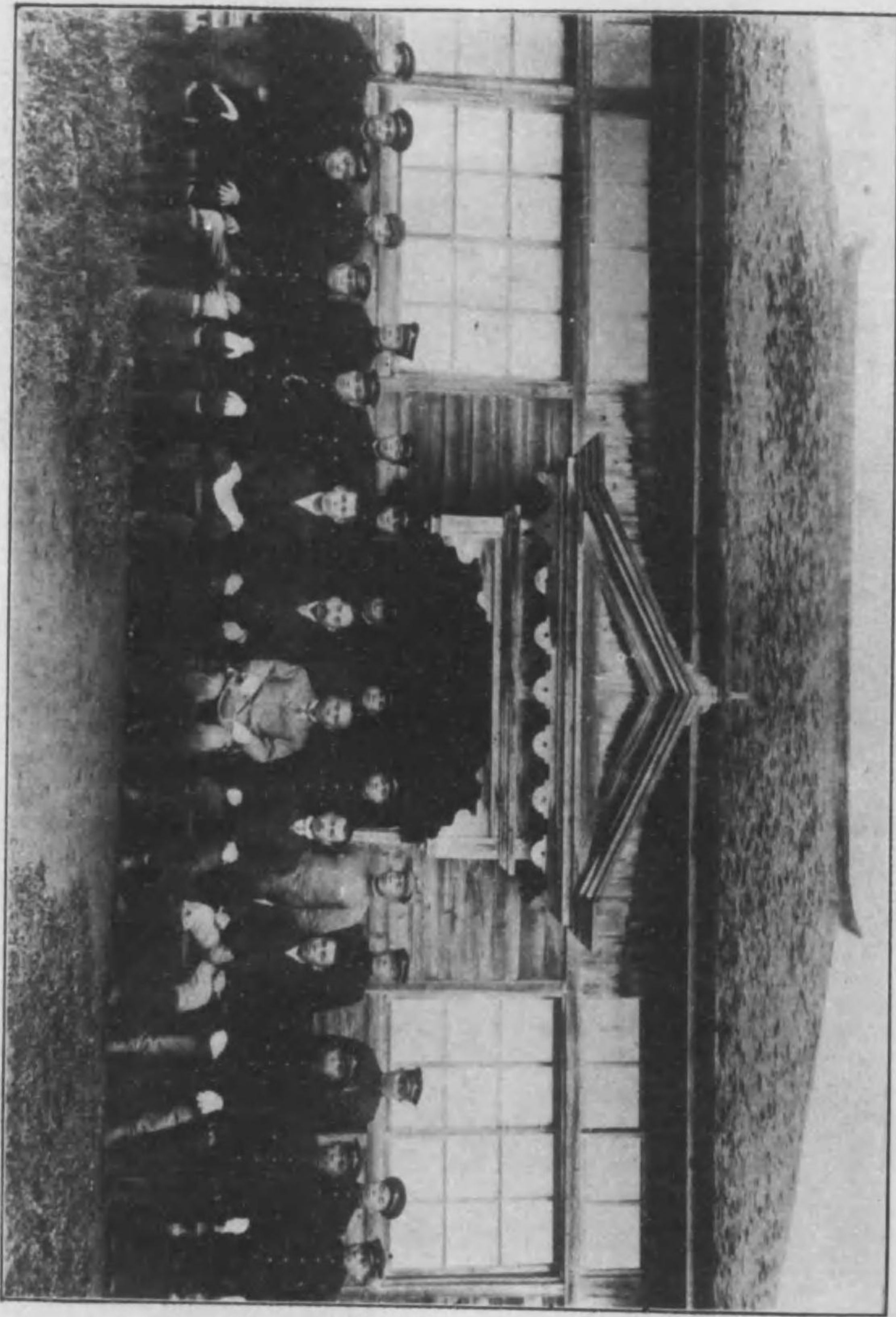
明治四十二年度

福島縣種畜場事業報告

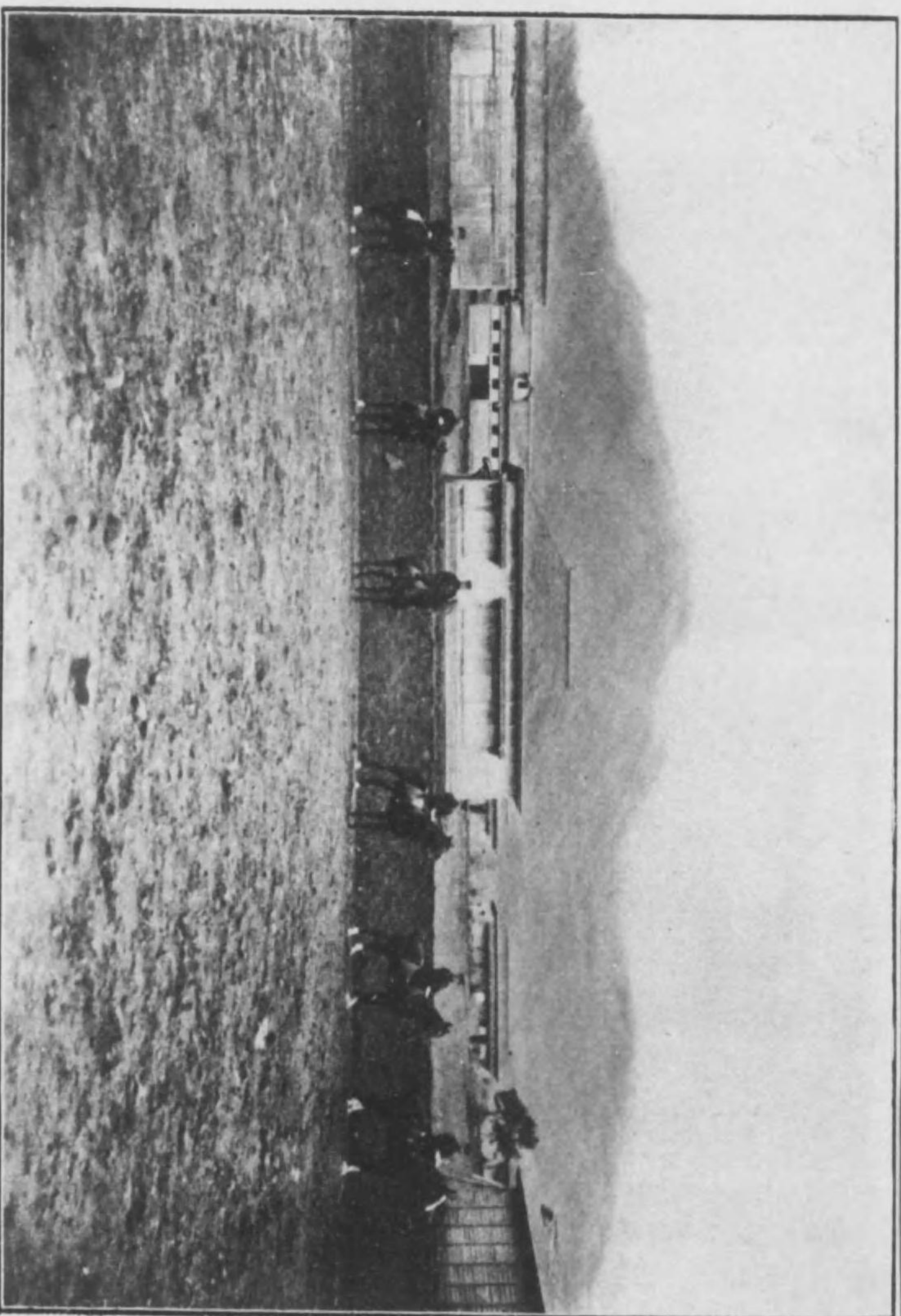


264
788

特49
177



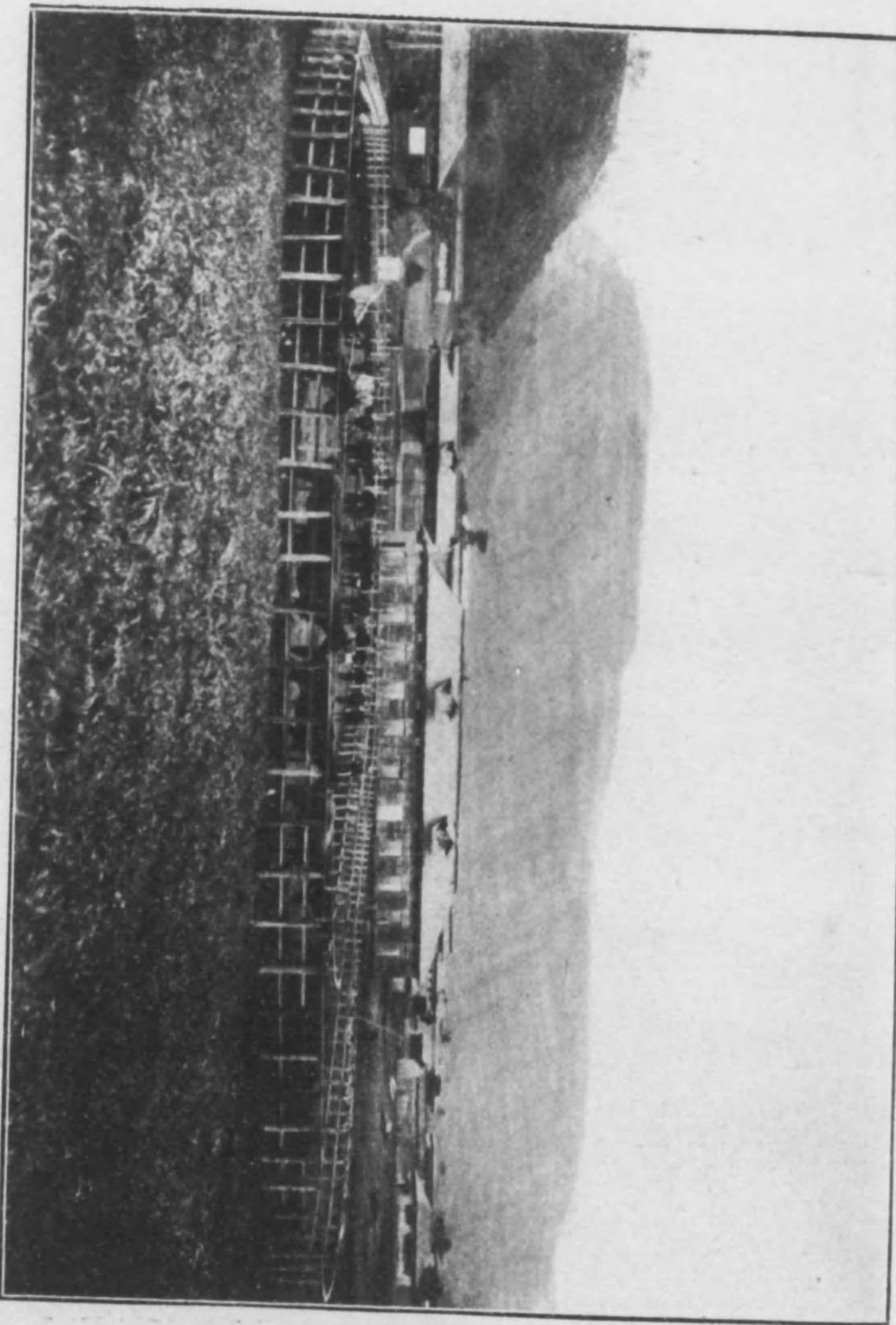
(場畜種縣島福) 下以員職 (一)



(場畜種縣島福)

馬 牡 種

(二)

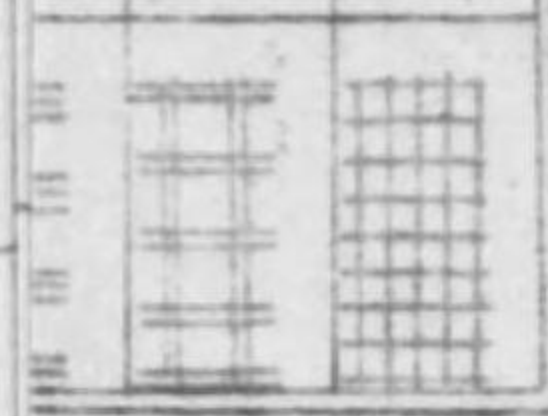


(場畜種縣島福) 場馬園

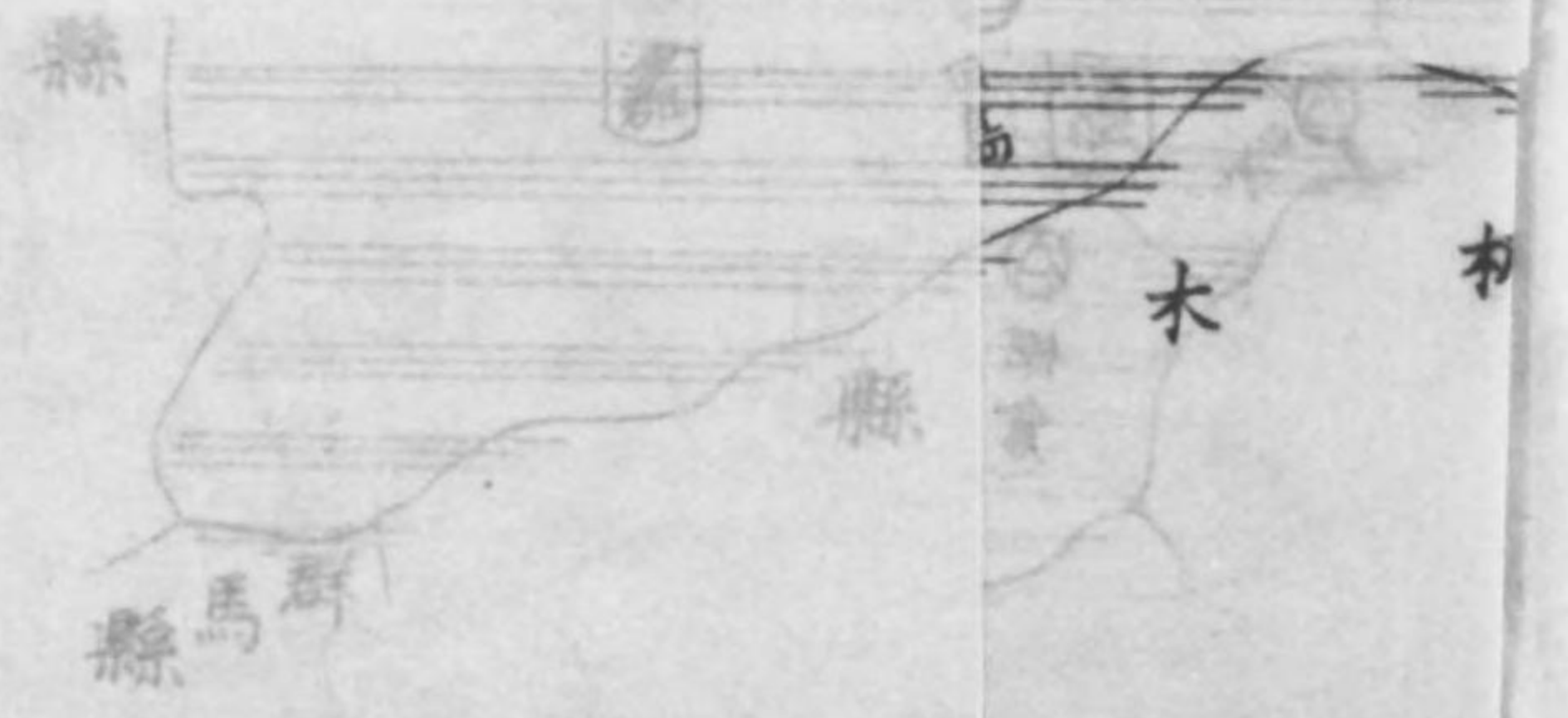
(三)

圖文

百年
百餘未
未



圖



木

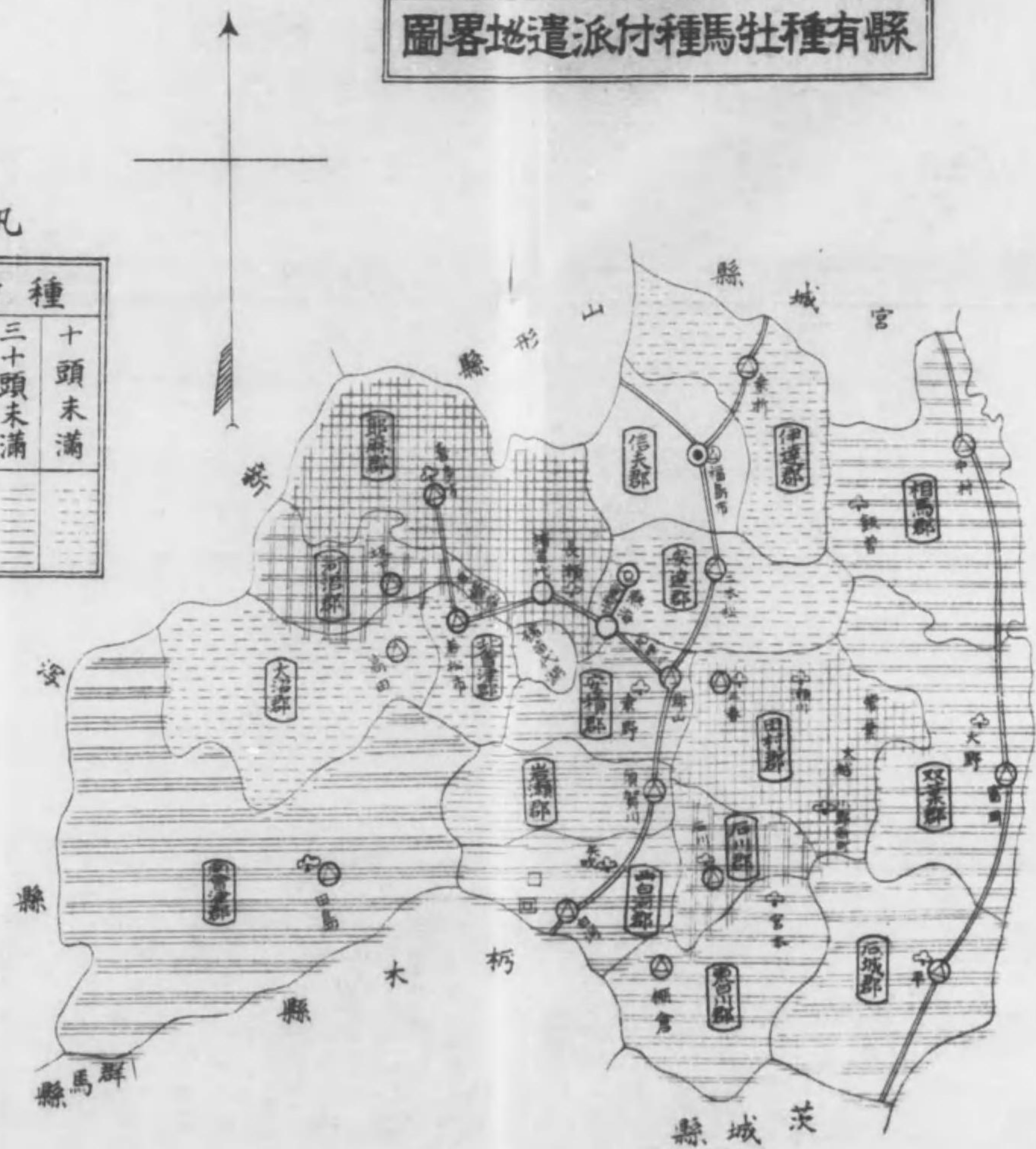
縣

縣

縣有種壯馬付遣地畧圖

凡 例

種 付 牝 馬 數				
十頭未滿	三十頭未滿	五十頭未滿	七十頭未滿	百頭未滿
百頭未滿	百頭未滿	百頭未滿	百頭未滿	百頭未滿



- 凡 例
- || 鐵道線路
 - ◎ 縣廳所在地
 - ⊙ 郡市役所所在地
 - ⊙ 縣立種畜場
 - 福島種馬所
 - 軍馬補充部白河支隊
 - ⊕ 縣有種壯馬付遣地

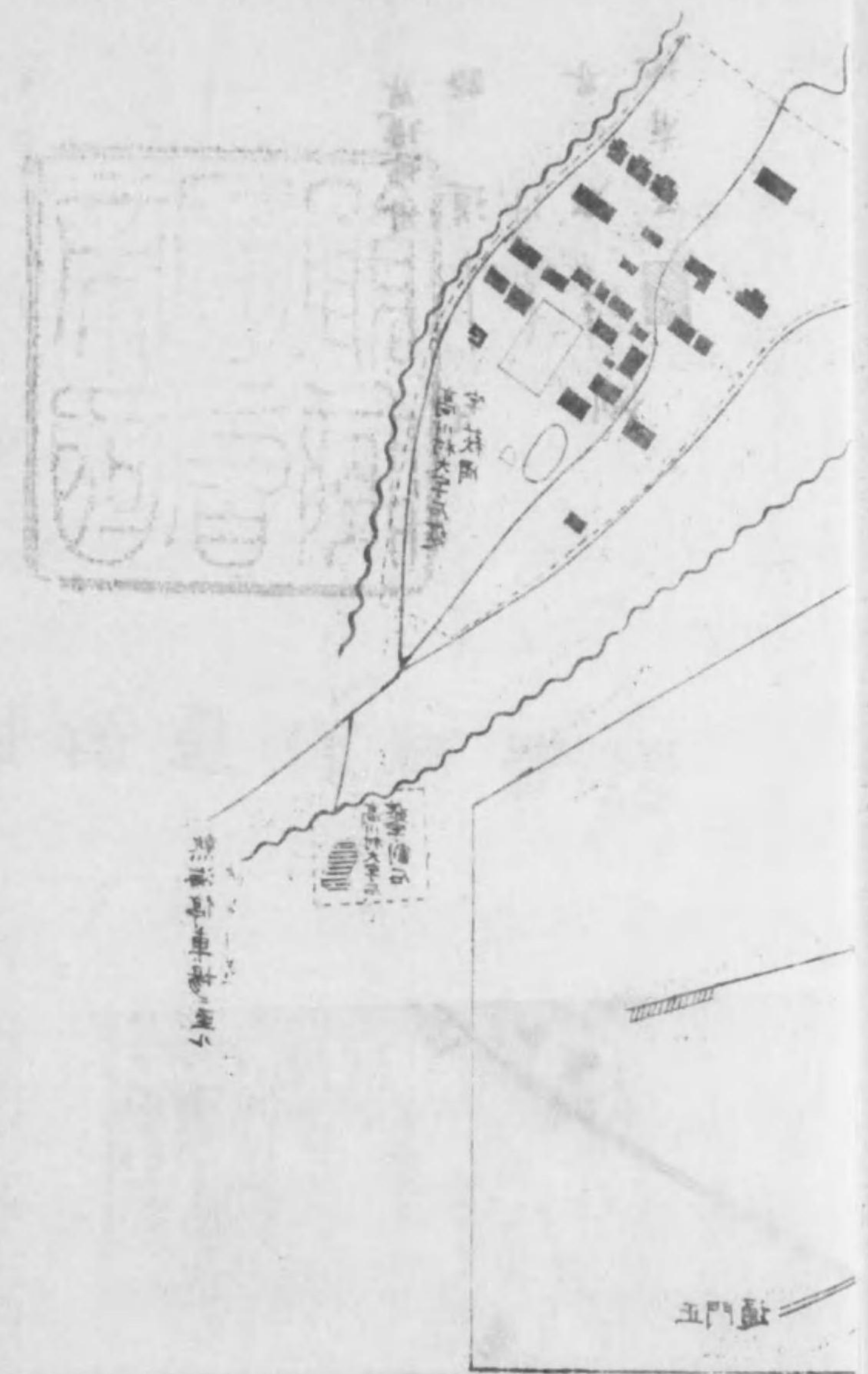


福島縣種畜場事業報告

次

蕃殖用馬匹	一	頁
產駒	四	頁
種牡馬種付	十二	頁
預托馬	十六	頁
馬匹衛生	二十	頁
飼糧品耕作	二十三	頁
牧草試作及種子配付	三十五	頁
使役馬	三十六	頁
用地	三十八	頁
馬糧品購入及消費	三十九	頁

昭和
44. 3. 28
内交



建築營造物	四十二頁
職員以下	四十六頁
畜産講習	四十七頁
氣象	四十七頁
來觀者	四十八頁
經費及歳入	四十八頁

福島縣種畜場事業報告

明治四十二年度の事業功程左の如し

○ 蕃殖用馬匹

本場繋養の牡馬及牝馬は左の如し

種牡馬表

馬名	種類	毛色	年齢	体尺	特徴	産地	血統	価格	輸入年月
アイビー、ボーイ	ウツクニ	星栗	三、五、二〇	分	右波、浪門	英國 ヨークシャー	父 三クランドマスター 母 レゾーアイビー	三、四六四	明治三十五年 十月
ウオルデン グイクトル	全	星黒鹿	二、五、二〇	分	長波、浪門 後二白	英國 エセツキス	父 デンマーウビコロス 母 ロホルデンアケウヒチ	三、四六四	全
コツケ	アンゴロ トラブ	鹿	二、五、〇七	分	波	德國 ゼルン	父 ウル 母 エグランチンス	三、一四三	十一月
マルソー	全	小星鹿	三、五、一〇	分	前右後三分	德國 ポルトビレンチ	父 ウル 母 マルキイス	三、九一九	全
ホア、エドガー	ハツタニ	星鹿	二、五、一〇	分	四白	英國 ホルホータ	父 ガートン、チユク、オフ、コンノート 母 ハーストウエック、ビエーチ	三、〇〇〇	全三十六年 十月

蕃殖牝馬表

馬名	種類	毛色	年齢	体尺	特徴	産地	血統	価格	輸入年月
ライトコメデー	サップレット	流星栗	一〇五、〇〇	分	兩鬘中 左後一白	ニユーサウス ウエールズ	父キンクスレー 母カアイデーガアル	一、五〇〇	明治三十七年 十月
チートニユーム	全	流星栗	一三五、一五	分	左前一白	全	父オートン 母ライウオラ	一、五〇〇	全
プレリーフラワア	全	流星鹿	一三五、二七	分	左前一白	全	父スウェイト、ウヰリアム 母ヘーザア、ベエール	一、〇〇〇	全
グレンドワイ グレンドワイ	ハフクニー	流星栗	九五、〇八	分	鼻白、波分	オーストラ ウベルモント洲	父グレンドワイ 母グレンドワイ、オフウオード	一、〇〇〇	全三十八年 九月
グレンドワイ グレンドワイ	全	流星栗	九五、二〇	分	鼻白	全	父マートレウス、オフ、ロンデスボロー 母ドローセア	一、〇〇〇	全
グレンドワイ グレンドワイ	全	流星栗	八五、〇六	分	左前後三分	全	父グレンドワイ 母ワイルドワイ	一、〇〇〇	全
グレンドワイ クワイン	全	星栗	八五、一五	分	鼻白	全	父マートレウス、オフ、ロンデスボロー 母レディーコンシート	一、〇〇〇	全
長堀	カラブレット	黒鹿	一三五、二三	分	浪門分	全	全	六〇〇	全三十九年 二月
萩谷	全	流星栗	一一五、〇〇	分	右後一白	全	全	六〇〇	全
新泉	全	星黒鹿	一一五、〇〇	分	鼻端白、波分	全	全	六〇〇	全

備考 グレンドワイコンシート號明治四十二年十二月一日眼疾により使役馬に編入せり

チベット、アレキサンダー	ハフクニー	星鹿	一二五、一〇	分	右鬘中、波分	英國 ルホーク	父ハイオチワット 母シルヴァググイン	二、八〇〇	全三十六年 十月
ブリガン	アングラブ	流星鹿	一二五、二三	分	左前、後三分	全	父ブル 母ブリ、アント	四、六八〇	全三十六年 十一月
ロト	全	朽栗	一二五、〇五	分	左後一白	全	父ロト 母ブランベラ	三、三二五	全
ペルトリス	カラブレット	星鹿	一〇五、二二	分	右後一白	全	父アア 母ペエー、ローズ	三、八〇〇	全三十七年 十月
マスタアコリス	全	星栗	一一五、〇八	分	兩鬘中 長波分	全	父コリス 母ゴブリナ	三、八〇〇	全
センセーシヨン	ハフクニー	流星栗	八五、三七	分	鼻白	全	父レグアシエイト 母ボンチ、レディー、ダービー	四、〇〇〇	全三十八年 九月
ダリヤー	アングラブ	星栗	八五、五五	分	鼻白	全	父アーム、ウワフ 母サマルデヒニエール	四、〇〇〇	全四十年 一月
アピユマン	全	尾花栗	八五、二八	分	鼻中、波分	全	父ラウケヒニ 母レゾリス	三、四〇〇	全
デンマータ	内國産 ハフクニー	星黒鹿	四五、二二	分	鼻端白、波分	本場	父オールドンワイケトル 母グレンドワイブライイト	一、八〇〇	全
マスケツト	内國産 カラブレット	星黒鹿	四五、〇三	分	左前後三分	全	父ペルトリス 母オス	一、五〇〇	全
グレンドワイ コンシート	ハフクニー	星栗	八五、三五	分	鼻白	オーストラ ウベルモント洲	父マートレウス、オフ、ロンデスボロー 母グレンドワイ	二、四〇〇	明治三十八年 九月

●産駒
産駒育成したるもの左の如し

春帆	流星鹿	一三五、一〇	右鬘中波分 後二白	栗田	六〇〇	全	二月二十九日
春雨	鹿	一二五、二七	波分浪門 左後一白	栗田	六〇〇	全	
月坂	星栗	一〇五、二三	鼻端白、右鬘 中、後二白	栗田	六〇〇	全	
弦	流星栗	一三五、〇七	波分	栗田	六〇〇	全	
山煙	流星鹿	一四五、二〇	波分、下唇白、 前右後三白	栗田	六〇〇	全	
垂萩	星黒鹿	一二五、〇六	右鬘中、 右前後三白	栗田	六〇〇	全	
田苗	星鹿	一〇五、〇五	波分	栗田	六〇〇	全	
モーニングスター	流星鹿	五五、一六	波分右鬘中 右後三白	栗田	三三〇	全	
フアンネー	小星鹿	五四、八五	右前後三白	栗田	三〇〇	全	
ワイルドローズ	星柄栗	四五、〇八	波分 前二白	栗田	六〇〇	全	

馬名	種類	性	毛色	生年月日	体尺	父血	母統	摘要
ミリアム	内國産 サラブレッド	牝	流星栗	四十一年 三月十九日	四、九五	マスターコリス	チート ニエーム	
子ドーリー	内國産 ハツタニ	牝	小星青	四十一年 三月廿四日	四、八五	ウォルデン グイクトル	グレンドライ ブワイト	
ボン、マルセー	内國産 アンダロ ルマン	牡	星黒鹿	四十一年 四月十日	四、九〇	ダリヤー	長瀬	明治四十三年一月十六日 金七拾貳円ニテ下
ルーサー	全	牡	星栗	四十一年 四月十二日	四、九五	ダリヤー	弦	
トロカアロ	内國産 サバ	牝	流星栗	四十一年 四月廿八日	四、八〇	ダリヤー	春帆	明治四十二年九月十九日安達 ニ於テ下代金貳拾五円
アポロン	内國産 アンダロ ルマン	牝	流星栗	四十一年 五月四日	四、八〇	ダリヤー	新泉	代金百五円
ホレスト、クエン	内國産 サバ	牝	小星栗	四十一年 五月四日	四、七五	マルトリス	田苗	代金百五拾五円
ガムベツタ	内國産 アンダロ ルマン	牡	黒鹿	四十一年 五月七日	五、二〇	ダリヤー	春雨	代金六拾円
ユーゴー	内國産 サバ	牡	流星栗	四十一年 五月十七日	四、八五	ダリヤー	山煙	全年十月三十一日 金百五拾四ニテ下
ピカタリ	内國産 ハツタニ	牡	鹿	四十一年 六月十日	四、八八	アイビーボーイ	フレワイ	
サア、チアレス	全	牡	鹿	四十一年 三月廿一日	四、七〇	サア、エドガー	グレンドライ ブワイト	
ノルホーク	全	牡	星鹿	四十一年 三月廿三日	四、六〇	ウォルデン グイクトル	グレンドライ ブワイト	

種牡馬名	性	頭數	價格	平均	最高	最低
アイビーボーイ	牝	二四	五、五八三〇〇	三三、五九六	一、五〇〇〇〇	五〇〇〇〇
	牝	三四	四、一四五七〇	二二、九三二	二五〇〇〇	二五〇〇〇
ムター、アイビー	牝	全	四、六五	アイビーボーイ田苗		
ダンフホル	牝	全	四、六〇	バルトリス	チャートニーム	
マエー、ローテス	牝	全	四、六〇	バルトリス	長	
フォルチニー	牝	全	四、三五	ダリヤー	山	
ロザア	牝	全	四、二〇	ロト	ブレイヤー	
チアージュ	牝	全	四、二五	バルトリス	ライト	
ラタケー	牝	全	三、二〇	ウオルデン	グレンドワイ	
ダフニチー	牝	全	三、二五	バルトリス	弦	

本場種牡馬血統の産駒にして糶賣成績左の如し

種牡馬名	性	頭數	價格	平均	最高	最低
ウオルデン	牝	二五	九、七八〇〇〇	一六七七四二	一、五〇〇〇〇	二五〇〇〇
グイクトル	牝	一六	一、四四九〇〇	五七九六〇	一五〇〇〇	二八〇〇〇
コツケ	牝	一四	七、二四〇〇〇	四四六二五	一五〇〇〇	一五〇〇〇
	牝	四一	二、一六三〇〇〇	五二七五六	一五二〇〇	一五〇〇〇
	牝	一四	九、五二二五〇	六八〇一八	一〇〇〇〇	四八七五〇
	牝	二一	八、八三二五〇	六七九四二	一五二〇〇	三八五〇〇
	牝	二七	一、八三五五〇〇	六七九八一	一五二〇〇	三八五〇〇
	牝	四	二、八九〇〇〇	七二二五〇	八〇〇〇	六〇五〇〇
	牝	四	二、五四二五〇	六三五六三	八五〇〇〇	三六〇〇〇
	牝	八	五、四三二五〇	六七九一一	八五〇〇〇	三六〇〇〇
	牝	一六	一、一九五〇〇〇	七四六八八	一八〇〇〇〇	四八〇〇〇
	牝	一一	一、二二五〇〇	一〇一九五五	三二一〇〇〇	四〇〇〇〇
	牝	二七	二、三二六五〇〇	八五七九六	三二一〇〇〇	四〇〇〇〇

マスタアコリス	センセーシヨシ	グレンドワート	ダリヤ	デビヨタン
牝	牝	牝	牝	牝
計	計	計	計	計
七	二	一	三	七
一、五七八〇〇〇	八七八二五〇	一、〇三七〇〇〇	四、八七四〇〇〇	五四六五〇〇
九二八二四	七三一八八	一四六〇〇	三、七四九三	七八〇七一
三三〇〇〇	一三〇〇〇	二六〇〇〇	三、一〇〇〇〇	一六五二五〇
一五〇〇〇	二〇〇〇	四六五〇〇	三、〇〇〇	四一七五〇

チベツト	アレキサダー	ブリガン	ロト	ペルトリス
牝	牝	牝	牝	牝
計	計	計	計	計
一	三	二	二	八
一、六四四五〇〇	二、八四一〇〇	一、三三二〇〇〇	六〇八〇〇〇	六七三〇〇〇
一一七四六四	八七九四一	八〇三六	五五二七三	八四二二五
五七一〇〇〇	五七一〇〇〇	二五〇〇〇〇	八〇〇〇〇	一八〇〇〇〇
三〇二五〇	一七七五〇	三五〇〇〇	二五〇〇〇	五八〇〇〇

本場種牡馬により本年度の産出子馬は左の如し

種 牡 馬 名	四 十 年		四 十 一 年		合 計	
	計 牝 牡	計 牝 牡	計 牝 牡	計 牝 牡	計 牝 牡	計 牝 牡
アイビーボーイ	二七二	二七	二七〇	二七	一、三〇四	二五〇
ウオルデン	一三〇	一七	一三〇	一七	一、〇〇六	一五〇
グアイクトル	一四二	一七	一四二	一七	一、六、一七	四、五〇
コックケール	三五二	二七	三五二	二七	五、九二	四、〇〇
マルソール	二〇二	一七	二〇二	一七	二、五、七	二、四、五〇
サア、エドガ	一五〇	一七	一五〇	一七	二、七、一	九、九、五〇
チベツツアレキサンダー	三八二	二七	三八二	二七	三、九、六	三、三、五〇
ブリガ	一八九	一七	一八九	一七	一、六、五	七、七、五〇
ロト	一九三	二七	一九三	二七	二、三、〇	五、八、〇〇
ペルトリス	一八九	一七	一八九	一七	一、六、五	七、七、五〇
マスターアコリス	一八九	一七	一八九	一七	一、六、五	七、七、五〇
マスタアコリス	一八九	一七	一八九	一七	一、六、五	七、七、五〇
センセーシヨン	一八九	一七	一八九	一七	一、六、五	七、七、五〇
グレンドワー	一八九	一七	一八九	一七	一、六、五	七、七、五〇
コンドワー	一八九	一七	一八九	一七	一、六、五	七、七、五〇
合 計	一、三〇四	二五〇	一、三〇四	二五〇	八、一、五	二、六

種 牡 馬 名	四 十 二 年		四 十 一 年		四 十 年		三 十 九 年	
	計 牝 牡	計 牝 牡	計 牝 牡	計 牝 牡	計 牝 牡	計 牝 牡	計 牝 牡	
アイビーボーイ	七〇	二七	七〇	二七	七、〇	七、五	六、六	
ウオルデン	七三	二七	七三	二七	五、六	六、四	五、〇	
グアイクトル	五二	二七	五二	二七	四、五	六、一	七、一	
コックケール	五三	二七	五三	二七	五、一	三、三	七、四	
マルソール	五四	二七	五四	二七	六、五	四、七	七、二	
サア、エドガ	五七	二七	五七	二七	四、四	五、六	五、八	
チベツツアレキサンダー	七二	二七	七二	二七	六、八	四、六	七、六	
ブリガ	七二	二七	七二	二七	四、二	五、三	七、六	
ロト	五九	二七	五九	二七	五、一	六、三	五、〇	
ペルトリス	五九	二七	五九	二七	五、一	六、三	五、〇	
マスターアコリス	六四	二七	六四	二七	六、八	五、九	五、六	
マスタアコリス	六四	二七	六四	二七	六、八	五、九	五、六	
センセーシヨン	六四	二七	六四	二七	五、九	五、六	五、六	
グレンドワー	六九	二七	六九	二七	六、四	六、三	三、六	
コンドワー	六九	二七	六九	二七	六、四	六、三	三、六	
合 計	一、三〇四	二五〇	一、三〇四	二五〇	八、一、五	二、六	四、〇〇〇	

計	ダ リ ヤ ー	四八	一六	二二	二七	五、六	四、四	一	一
デ ビ ユ タ ン	五	一五	一五	三〇	五、六	三、三	一	一	一
八五二	二三四	二五五	四八九	五、七	五、八	六、六	五、九		

十二

●種牡馬種付

場内牝馬の受胎成績左の如し

牝馬名	配合種牡馬名	交尾回数	有受胎ノ無	摘	要
ワートニユーム	マスターアコリズ	一	一受胎		
ブレリーワーフラワー	デビユタン	一	一不受胎		
グレンドワトアライト	ウオルデン グイクトル	一	一受胎		
グレンドワードリー	サア、エドガー	二	二不受胎		
グレンドワーローズ	アイビーボーイ	一	一受胎		

種牡馬名	配合種牡馬名	交尾回数	有受胎ノ無	摘	要
長 堀	ウオルデン グイクトル	二	二不受胎		種牡馬ヲ變更スルヲ一回
萩 谷	デビユタン	二	二不受胎		種牡馬ヲ變更スルヲ一回
新 泉	マスターアコリズ	二	二全		全
春 帆	デビユタン	二	二全		
春 雨	全	二	二全		
月 坂	コックケ	三	三全		種牡馬ヲ變更スルヲ二回
弦 煙	ペルトリス	三	三受胎		
山 萩	デビユタン	一	一不受胎		種牡馬ヲ變更スルヲ一回
垂 苗	ダリヤ	二	二受胎		種牡馬ヲ變更スルヲ一回
田 センセーション	ダリヤ	一	一全		
フアンネ	ダリヤ	三	三不受胎		種牡馬ヲ變更スルヲ一回

十三

備考 ライトコメデー、モーニングスター、の二頭は種付期間中
 發情せざる爲め種付せず

本場種牡馬に配合すべき牝馬は石城郡平町、永戸村、安積郡桑野
 村、西白河郡矢吹町、田村郡三春町、小野新町、瀨川村、石川郡
 石川町、東白川郡竹貫村、双葉郡川内村、大野村、相馬郡飯會村
 耶麻郡長瀨村、喜多方町、河沼郡日橋村、野澤町、南會津郡田島
 町、の十七ヶ所に於て検査せり出願牝馬數千四百九十二頭にして
 合格千〇六十一頭不合格四百三十一頭なり
 牝馬の検査は血統骨格肢勢氣質の善悪を判し尙ほ受胎及分娩の經
 歴等を調査し蕃殖に適するものを選抜せり
 本年度の種付場所及受胎成績左の如し

種付場所	種付開始月日	種牡馬名	種類	合		胎		歩		合		
				胎	歩	胎	歩	胎	歩			
石城郡平町	四月十六日	アイフト	ハククニ	七二	二〇	五二	四	九、二	八、四	六、二	七、六	七
田村郡小野新町	四月十五日	アレキサンダー	全	六八	三〇	三八	一五	六、一	七、五	五、二	五、三	—
安積郡桑野村	四月三十日	センヤーシヨシ	全	六九	二二	四七	二〇	五、七	七、〇	六、九	七、七	六、九
田村郡三春町	四月二十八日	チャ、ゴダグ	全	六八	一四	五四	二二	六、一	八、一	七、〇	六、四	七、〇
相馬郡飯會村	四月二十八日	マスタアコリス	サラブレッド	七七	一九	五八	二二	六、四	八、七	二、九	—	—
西白河郡矢吹町	四月二十八日	デビユチン	アンゴロマン	八四	一五	六九	二二	六、八	七、九	四、九	七、一	八、五
東白川郡宮本村	四月二十八日	ブリガン	アンゴロ	六五	二八	三七	二〇	四、六	七、七	七、二	六、五	六、四
石川郡石川町	四月二十八日	ウオラデン	ハクグニ	八四	四	八〇	一〇	八、八	八、〇	七、九	八、五	七、三
双葉郡大野村	四月二十九日	アイビーボーイ	全	九五	五八	三七	二	九、五	七、二	六、四	七、四	七、一
田村郡瀨川村	四月二十九日	マルター	アンゴロ	八二	一六	六五	二	九、五	七、二	六、四	七、四	七、一
耶麻郡長瀨村	七月七日	ダリヤー	アンゴロマン	七〇	一六	五四	四二	三、七	八、一	六、四	—	—
河沼郡日橋村	七月八日	ペレトリス	サラブレッド	七〇	一六	五四	一一	八、〇	八、一	六、三	五、七	七、九
	七月八日	グレンドウ	ハククニ	八四	一六	七六	二六	六、六	六、七	七、二	五、三	—

耶麻郡喜多方町	四月三十日	トト	アングロ	八六	一三	七三	三三	四一	四、四	五、八	七、三	七、四
南會津郡田島町	七月八日	トト	全	六	二五	五一	三五	一六	六、九	六、三	七、三	八、七
計	七月九日	コク		一、〇	九、二	八、七	〇、五	二七	〇、六	六、七	六、三	七、一
												七、四

合格牝馬の内十七頭は本場繋養の分なり
 種付期間を豫定より延長したるもの田村郡小野新町七日間（牡馬
 疾病の爲め）河沼郡日橋村七日間（種付牝馬多数の爲め）の二ヶ
 所り

● 預 托 馬

本年度に於て預托飼養を受けたるもの牡二十八頭牝五頭延日數五
 千三百六十七日なり何れも發育佳良にして其種類、年齢牡牝の別、
 所屬等を擧ぐれば左の如し

馬名	種類	性別	毛色	年齢	身幹	産地	價格	所屬
ヨク	内國産洋種	牡	星鹿	三四、九〇	田村郡	八五〇〇〇		田村郡産馬組合
小川	全	牡	流鹿	三四、九〇	岩瀬郡	五〇〇〇〇		岩瀬郡産馬組合
第三ノ第一 フォレストビュー	全	牡	流栗	三四、九五	全	五〇〇〇〇		全
シツフェールド	全	牡	星黒鹿	三五、〇五	東白川郡	一、七五〇〇〇		東白川郡産馬組合
種 武	ハツクニ	牡	星鹿	三五、〇五	全	二六〇〇〇		全
第三ノ第二 フォレストビュー	内國産洋種	牡	流星鹿	四四、九〇	岩瀬郡	四五〇〇〇		岩瀬郡産馬組合
青 雲	ハツクニ	牡	星鹿	三五、一〇	全	五五〇〇〇		全
大 澤	内國産洋種	牡	流星鹿	三五、二五	全	七〇〇〇〇		全
マンチエスター	全	牝	流星栗	三五、二三	西白河郡	三三〇〇〇		西白河郡産馬組合
フォト、ウエリアム	全	牡	流星栗	三五、〇〇	田村郡	二〇〇〇〇		大越産馬組合
第四 バйкаオント	全	牡	星鹿	三四、八五	安達郡	一一〇〇〇		安達郡産馬組合
高 平	全	牡	小星栗	四五、一〇	田村郡	八〇〇〇〇		常葉産馬組合

アーカンベル	内國産洋種	牡	流星鹿	四四、九五	田村郡	一、五〇〇〇	大越産馬組合
サンダグリー	全	牡	流星鹿	三四、七五	全	一六〇〇〇	全
島野	ハツクニー雜種	牡	流星栗	五四、九六	西白河郡	八〇〇〇〇	西白河郡産馬組合
モルレー	内國産洋種	牡	流星栗	三五、三三	石川郡	一、三五〇〇〇	石川郡産馬組合
縣電	サラブレッド雜種	牡	流星栗	四五、一五	田村郡	六〇〇〇〇	田村郡産馬組合
サウスポート	内國産洋種	牝	流星栗	三四、九六	石川郡	一、五〇〇〇〇	石川郡産馬組合
東豊	全	牡	流星鹿	三五、二五	東白川郡	二、〇〇〇〇〇	東白川郡産馬組合
清峰	内國産サラブレッド	牡	流星栗	三五、一〇	岩瀬郡	二、〇〇〇〇〇	岩瀬郡産馬組合
ヘンズロー	内國産洋種	牡	流星黒	三五、一五	石城郡	五七、一〇〇	石城郡産馬組合
玉鶴	全	牡	流星栗	三五、〇六	西白河郡	七二、〇〇〇	西白河郡産馬組合
夜夢	内國産ハツクニー	牡	流星栗	四五、一〇	岩手縣		耶麻郡産馬組合
バアンタオン	内國産洋種	牡	流星栗	三四、九五	田村郡	三、一〇〇〇〇	田村郡産馬組合
ピカデリー	内國産ハツクニー	牡	流星鹿	三五、〇五	本場	二、三〇〇〇	安積郡産馬組合

有栖川宮殿下御委托の分

大野	ハツクニー雜種	牡	流星栗	三五、〇五	田村郡	三〇〇〇〇	大越産馬組合
ナバレン	内國産洋種	牡	流星鹿	三五、二三	安達郡	六〇〇〇〇	安達郡産馬組合
大原	全	牡	流星鹿	三五、〇〇	田村郡	六〇〇〇〇	常葉産馬組合
エスリントン	全	牡	流星鹿	三四、九〇	石城郡	五二、〇〇〇	石城郡産馬組合

馬名	種類	性別	毛色	年齢	身幹	産地
ロバーツ	サラブレッド	牡	流星栗	八	五、二八	米
レス、エーヂエ	内國産洋種	牝	流星鹿	四	四、九五	耶麻郡
種江	ハツクニー雜種	牝	鹿	四	五、〇五	全
朝日	アンガロアラブ雜種	牝	栗	四	五、〇七	安積郡

年齢身幹は退院時及年度末の調による

○馬 匹 衛 生

衛生の要は生活上より起る種々の有害感作を未發に防ぎ健康を維持し天壽を全ふし兼ねて良好なる營養状態を持續せしむるにあり今之を厩舎飲食物、運動、皮膚及蹄に分つべし

一、厩舎 厩舎の位置及構造は動物の健康と快感とに影響する處少なからざるを以て努めて高燥なる地位を擇み適當なる容積を供へ光線の透入をよくし換氣法を便にし温度の調節を計り下床の状態に注意し一房の區劃は幼駒厩及使役馬厩の外は二間に四間(中庭とも)即ち一頭に對し八坪の容積とす

但し子付牝馬は特に各房の中隔を取はずし四間に四間とし以て舎内運動に便す下床は粘土敲こなし其上に乾草を敷き蓐用に供

せり

動物は目及皮膚より光線を導き体内の細胞に適良なる代謝機能を行はしめ皮膚の色素を増し被毛に光澤をあらはし悍威と勢力とを賦與するものとす故に動物の舎内にあるや充分なる光線に浴する方法を講じたり

二、飲食物 飲食物は衛生上の重要問題にして幼者は之によつて身幹を發育し壯老者は之によつて乳、肉、力量を作り且つ体の消耗を補ふものとす加之す畜産業の運命は日々與ふる處の飼料品の如何によつて決定せらるゝの觀あり之れ最も研究すべき要件なり

家畜殊に馬の食物として通例筭へらるゝものは大麥、燕麥、大

豆、玉蜀黍、穀、乾草及稿等とす然れども動物の營養に資すべきものは穀菽稿草にあらずして所謂之に含む處の僅少なる消化性蛋白質、炭水化物、脂肪及鹽類に過ぎず故に本場は汎く各種飼料品を精査し含有養分と時價とを對照し兼ねて動物個々の營養狀態に鑑み糧品の配合及分量を定め一晝夜四回に分ち給與せり

殊に注意すべきは發育期間に於ける幼動物の食物にして生后三ヶ月以内は消化管の作用未だ整はず不消化のため洩々下痢に陥り易し又其以後と雖も成べく消化性にして營養に富める物質を撰み給與したり給水は一般に飼料前二十分に之を行ひ冬季中と雖も一日二回(晝及夕)牽出し水槽に於て飲ましむ又極寒の際は

水温を驗し主として汲立のものを與ふ

但し幼駒は舍内に水を置き自由に飲むこととせり

三、運動 運動は主に筋肉韌靱帶の作用より起るものにして之を適度に行ふときは血液の循環をよくし心臓の機能を強大にし酸化作用を進め新陳代謝を促し自ら快感を覺ゆるものとす故に幼老牝牡の別なく苟も營養狀態を完全に保たんと欲せば一日も運動の操作を廢すべからざるなり

本場に於ける種牡馬の運動は毎日約一時間騎乘し蕃殖牝馬は放牧場に出し自由に運動せしむ

幼駒は適當なる飼料を要する外に春夏秋冬を問はず平坦にして廣潤なる土地に於て隨意に運動せしむるを優れりとす、畢竟新

鮮なる空氣及光線は發育上の一大要素たればなり

四、梳拭削蹄及裝鉄 皮膚及蹄を清潔にするは營養、運動、悍威保存及外觀上必要なるを以て毎日一回皮膚及蹄の掃除を行へ又蹄の不正發育を矯正する爲め時々削切せり
但し種牡馬使役馬及預托馬の一部は裝鉄したり

蹄鉄裝着表

(種牡馬)

馬名	回数	馬名	回数
アイビーボーイ	九	ブリガン	九
ウオルデンヴァイクトル	一〇	ペルトリス	一〇
コツケー	八	マスターアコリズ	七
マルソー	九	センセーション	一

(種牝馬)

馬名	回数	馬名	回数
サア、エドガー	一〇	ダリヤー	九
チベットアレキサンダー	二二	デビユタン	九
ロト	一〇	マスケット	三
デンマーク	三		
計	一二九		

馬名	回数	馬名	回数
萩 谷	三	帆	二
弦 計	一		
			六

(預托馬)

馬名	回数	馬名	回数
ロバーツ	八	サウスポート	二
シツフェールト	三	第三ノ第二フオレストビュー	一
モルレー	二	アーカンベル	一
高平	五	夜夢	一
島野	二	計	二七
縣電	二		

(使役馬)

馬名	回数	馬名	回数
鳥川	二	久茂	八
萩風	一	大連	七

患馬表

病類	病名	患馬頭數	全治頭數	不治頭數	斃死頭數
傳染病	腺疫	一	一		
	化膿性フレグモネー	一	一		
呼吸器病	急性鼻加答兒	五	五		
	慢性胃腸加答兒	二	二		
消化器病	疝痛	八	八		
	臍過兒尼亞	一		一	
	膈炎	一			
計		九	九		一〇
大瀧		四七			

馬糧標準日量表 (一)

種別	燕麥		豆		馬鈴薯		燕菁		菜菔		牧草		乾草		胡蘿		鹽		價格		消化性	
	年	日	年	日	年	日	年	日	年	日	年	日	年	日	年	日	年	日	年	日	年	日
全 二才	六〇〇	二二〇	六〇〇	二二〇	六〇〇	二二〇	八〇〇	三〇〇	八〇〇	三〇〇	一四八	四	二九二	一六七、〇	八二〇、四	六三、七						
牝馬 三才	六〇〇	一四〇	八〇〇	三〇〇	八〇〇	三〇〇	一四八	四	二六八	二九、六	八九六、〇	四〇、六										
全 二才	四〇〇	一四〇	八〇〇	三〇〇	八〇〇	三〇〇	一四八	四	二五九	一四七、〇	八三五、三	四八、七										
當 才	六〇〇	二二〇	六〇〇	二二〇	六〇〇	二二〇	一八五	三	三〇二	一七八、二	八二九、七	六九、五										
農 馬	九〇〇	二八〇	—	三、〇〇〇	—	—	—	四	三〇六	一三八、二	七八〇、一	五三、四										
種 牝馬	九〇〇	二八〇	—	三、〇〇〇	—	—	—	四	四四五、二	三三五、九	一、三八六、五	七二、三										
繁殖牝馬	四〇〇	二八〇	—	三、〇〇〇	—	—	—	四	四三七、七	二六八、一	一、一九二、七	三八、五										
不妊	—	二八〇	—	—	—	—	—	四	四三〇、二	二五五、二	九六五、八	三三、八										
牡馬 三才	八〇〇	二八〇	—	三、〇〇〇	—	—	—	四	四四六、二	二二九、二	一、三二六、七	六八、四										

飼糧品耕作

本場は飼糧品として燕麥裸麥蕎麥玉蜀黍大豆馬鈴薯胡蘿葡萄菜菔燕菁及び多數種の牧草を耕作し馬匹の飼糧に充てたり耕作物の内牧草は發育期の四五兩月雨量少く土地乾燥に過ぎたる爲め成長充分ならずして殆んど豫期の半作に終れり

種	類	反別	播種期	播種量 每反	收穫期	實收量	一反歩當收穫
燕麥	燕麥	五〇〇〇	四月中旬	一〇〇	九月上旬	六九、一八〇	一、三七五
燕麥	燕麥(刈青)	一〇〇〇	全下旬	二〇	七月下旬	—	—
裸麥	裸麥	〇一〇〇〇	九月中旬	四〇	八月下旬	一、三〇〇	一、三〇〇
裸麥	裸麥(刈青)	〇二〇〇〇	全	四〇	七月上旬	—	—
蕎麥	蕎麥	〇二五〇〇	五月上旬	六〇	全	三、二〇〇	一、二八四
大豆	大豆	〇四〇〇〇	五月下旬	六〇	十一月下旬	二、一〇〇	五、五二〇
玉蜀黍	玉蜀黍	一五〇〇〇	五月上旬	一〇	十一月下旬	二、九五〇	八、六三〇
馬鈴薯	馬鈴薯	一五〇〇〇	四月上旬	三、五〇	九月上旬	三、四〇四	二、二六
胡蘿蔔	胡蘿蔔	〇二〇〇〇	五月中旬	二〇	十一月下旬	六、七、六〇〇	三、八〇〇
燕麥	燕麥	〇五〇〇〇	八月下旬	四	十一月下旬	二、六二六	一、〇〇九
牧草	牧草	五〇〇〇	前播種地	—	自六月中旬至十月中旬	二、五九五	五、三〇〇

三十四

● 牧草試作及種子配付
 牧草の試作は畜産の改良に伴ひ經濟上必要なるを以て之れが試作
 を行ひ種子の配付をなしたり

種	類	坪數	播種年數	施肥量	發芽期	開花期	採收期	收穫量	同上一反歩換算
チモシー	チモシー	四	三	六〇	四月中旬	六月中旬	六月下旬	九、五〇	七、二、三七五
オーチャード	オーチャード	四	三	六〇	四月上旬	全	六月中旬	一、〇八五	八、一、三七五
ルーサン	ルーサン	四	三	六〇	四月下旬	六月下旬	七月上旬	四、一六	三、一、二〇〇
ハンガリヤン	ハンガリヤン	四	三	六〇	四月上旬	六月中旬	六月下旬	六、〇八	四、五、六〇〇
トオルオーツ	トオルオーツ	四	三	六〇	全	全	全	七、五〇	五、六、二五〇
ズヨンソラ	ズヨンソラ	四	三	六〇	五月上旬	八月下旬	八月下旬	五、〇八	三、八、一〇〇
メトウ、ホック	メトウ、ホック	四	三	六〇	四月中旬	五月下旬	六月下旬	六、一五	四、六、二五

三十五

牧草種子配付表

品目	数量	人員	員
オーチャードグラス	六五八 ^{kg}	二十五人	
レットトツブ	一二〇	五人	
ブリュグラス	一五〇	七人	

●使役馬

本場は開墾耕耘動力運搬等多く馬匹を使役し暴風雨大雪の外四季休む時なく特に春季播種の際は耕耘畦立より肥料運搬等最も繁劇を極む冬季積雪の際は橇を以て厩肥の搬出並に熱海本場間の馬糧品運送に使役す又交尾期間試情馬に供したるものあり使役馬中老

朽勞役に堪へざる爲め拂下たるもの一頭眼疾の爲め種牡馬の廢馬となりたるもの編入一頭あり

使役馬表

馬名	種類	性	毛色	年齢	体尺	價格	産地	摘	要
鳥川	和種	牡	青	七	五〇〇 ^{cm}	五〇〇〇	不詳		四十二年十二月六日金貳拾圓五拾錢ニテ賣却
萩風	全種	牡	青	三	四七七	七〇〇〇	青森縣		
大連	洋種	牝	栗	二	五三五	二〇〇〇	露國		
大瀧	和種	牡	栗	九	四八〇	二〇〇〇	岩手縣		
久茂	雜種	牡	鹿	三	五二五	一〇〇〇〇	外山御料牧場		
グレンダワー コンシート	ハツク ニー種	牡	栗	八	五三五	一五〇〇〇	米國		四十二年十二月一日眼疾ノ爲メ種牡馬廢馬編入

馬匹使役功程表

農具	作業種類	馬匹頭數	功	程	摘	要
プラオ	耕鋤	二	三反一四 _反	農夫一人		
ハロ	碎土	二	一〇、一五 _全			
シヨブルプラオ	中耕	一	二〇、			
カルチベートル	除草	一	二〇、			
挽割器	燕麥挽割	一	二石一 _二 、五 _石			
馬力原動器	截稿	一	一〇〇 _石 —一五〇 _石			

●用地

本場用地は安達郡高川村大字石筵萩岡二番の内反別五十町歩及耶麻郡吾妻村大字蠶養百五十七町四反一畝一步合計二百〇七町四反一畝一步なり

前顯の内耶麻郡吾妻村大字蠶養字日影山に六月十三日より八月二

日まで九月十二日より十月十五日までの間牝馬及産駒を放牧せり
 本場は飼料及蓐草共多く野草を用ゆ採收地は接續地なる高川村石筵字上臺赤木平保成二枚橋の國有原野(百五十町歩)なれども年を逐ふて其收量を減せり

●馬糧品購入及消費

本場に於て收穫する飼糧品は繋養馬匹の全部を保持するに足らず故に其不足は他より之を求むるも交通不便の爲め多くは岩越線熱海驛納を以て購求せり

馬糧購入表

品目	畝	量	代	價	單	價
大麥		五五 _石 六二〇		三八七 _石 四四二		六 _石 九六六

白	米	籾	青	藁
麥	糠	麥	刈	麥
全	全	全	貫	全
一〇七七	〇〇二五	八九三〇	五五〇〇	二、〇〇三九
馬	茶	蕪	蕎	亞
鈴			麥	麻
薯	菰	菁	稗	仁
全	全	全	全	全
二、二三〇〇	二七、二五四〇	二、一六〇六	一一四〇	五二〇〇

● 建築營造物

本年度の工事は候補馬厩幼駒厩乾草小屋肥料置場引水樋水路土橋圓馬場(改築)等にして四十二年十一月竣功せり
 修繕を要したるものは角馬場圓馬場井桶假厩舎(放牧地)木柵外圍土壘放牧地外圍土壘事務所職員舎宅牧夫舎の疊表換及裏返し肥料小屋一三三の各種馬厩預托馬厩農馬厩事務所の壁板張窓戸仕換等

なり

建築營造物表

名	稱	構造種類	棟數	坪(間)數	建築年月	其他摘要
事務所	預托馬(幼駒)厩	平家栗厚木羽葺	一	三八、五	明治三十四年十月	明治三十四年十月全三十九年十月底増築
第一號種馬厩	第一號種馬厩	全	一	八五、〇	明治三十四年十月	
第二號種馬厩	第二號種馬厩	全	一	六四、〇	明治三十五年十一月	
第三號種馬厩	第三號種馬厩	全	一	八八、〇	明治三十七年十一月	
第四號種馬厩	第四號種馬厩	全	一	四八、〇	明治三十八年十一月	
第五號種馬厩	第五號種馬厩	全	一	八〇、〇	明治三十九年十月	
農馬厩	農馬厩	平家栗厚木羽葺	一	四八、〇	明治四十年十月	
簽場	簽場	全	一	二二、五	明治三十五年十一月	全三十九年十月増築
			一	一一、〇	明治三十五年十一月	

物置	納屋	倉庫	蹄鐵工場	圓馬場	方馬場	葦尾場	溜池	鐘樓	肥料小屋	道路	土橋
全	全	全	全	木柵	土壘	全	全	梯子	平家杉薄木羽葺		
三四、〇	一五、〇	二四、〇	七、五	九一、六	五十四 一、二五〇	十二間 一〇、〇	三〇坪	一五尺	四七、〇坪	二六〇、〇坪	二九〇全
明治三十五年十一月 全三十七年十一月増築	明治三十六年八月	明治三十九年十月	明治三十八年十一月	明治三十二年十一月改築 明治三十六年八月	明治四十二年七月修繕	明治三十六年八月	明治三十四年九月	明治三十七年十一月	明治三十七年十一月	明治三十五年十一月	明治三十六年八月 全四十二年十一月

門壘	土壘	引水井	木柵	職員舍宅	牧夫舍	牧夫舍	廁	小	第一號職員舍及牧夫住宅	第二號職員舍及牧夫住宅	第三號職員舍及牧夫住宅	道(放牧地)路	
九木割		箱竹樋		平家厚木羽葺	全	全	全	平家杉薄木羽葺	平家栗厚木羽葺	全	全	巾九尺	
三ヶ所		二、〇八〇、〇	六二、三	一、五五〇、〇	二五、〇	三六、〇	二六、〇	一一、〇	二八、二五	二九、五	二九、五	一、八〇〇	
明治三十四年十一月		明治三十四年十一月	明治三十七年八月	明治三十七年八月	明治三十五年十一月	明治三十五年十一月	明治三十五年十一月	明治三十五年十一月	明治三十四年十月	明治三十八年五月改築	明治三十七年十一月	明治三十九年十月	明治四十一年九月開鑿

根菜貯藏場	平家杉薄木羽管	一	四七、二五	明治四十二年二月
候補種馬厩	二階建栗厚木羽管	一	四八、	明治四十二年十一月
幼駒厩	全	一	四〇、	全
乾草小屋	平家杉薄木羽管	一	六四、	全
肥料置場	溜桶四本	一	一、三	全
引水樋水路		一	三四〇	全

●職員以下

本場職員以下年度末現在左の如し

場長	技師	一人	(年俸壹千百圓)
技師	(事務取扱)	一人	(月俸貳拾五圓)
技師		二人	(全拾八圓)
書記兼技手		一人	(月俸參拾五圓)

●畜産講習

畜産に関する智識開發の爲め左の通畜産の講習をなしたり

書記	一人	(月俸拾五圓)
農夫	二人	(日給參拾七錢) (全參拾參錢)
牧夫	十七人	(日給參拾四錢ヨリ) (全貳拾五錢マテ)
使丁	一人	(日給貳拾錢)

日	割	場所	出席人員	講習題目	講師
四十二年 自十二月十二日 至全十六日	五日間	東白川郡 高城村	五十六人	馬種編、飼養編、 管理編	種畜場長技師 村井半之助
四十三年 自二月十日 至全十六日	七日間	田村郡 御木澤村	五十九人	馬體構造ノ大意蕃 殖及馬種、飼養及 管理	種畜場技手 鈴木繁次

●氣象

牧夫及農夫負傷手當	一九七二〇	一〇〇〇〇	九七二〇	一、五五六六三五
惠與費	二三〇〇〇	二三〇〇〇		
場費	八、七一一三六五	一〇、二六八〇〇〇		一、五五六六三五
備品費	七九二四八〇	八〇八〇〇〇		一五五二〇
消耗品費	三五九八〇〇	三三三三〇〇	二六八〇〇	
草尾場諸費	一八三一〇〇	二一〇〇〇〇		二六九〇〇
耕作諸費	五七三七〇〇	六六二〇〇〇		八八三〇〇
飼養費	六、五五四二六〇	八、〇一八〇〇〇		一、四六三七四〇
印刷費	一一二〇〇〇	一一六〇〇〇		四〇〇〇
通信運搬費	八五〇〇〇	六九〇〇〇	一六〇〇〇	
賄費	二九二〇〇	二九〇〇〇	〇二〇〇	
雜費	二一八二五	二三〇〇〇		一一七五
修繕費	二六六〇〇〇	二六六〇〇〇		
合計	二六六〇〇〇	二六六〇〇〇		

道路修繕費	五〇〇〇〇	五〇〇〇〇		
角馬場修繕費	一〇〇〇〇	〇〇〇〇		
普通修繕費	一一六〇〇〇	一一六〇〇〇		
合計	一五、四六一五五	一七、三五八〇〇		一、八九六四八五
臨時部				
種畜場費	六、六二七三〇〇	六、六二八〇〇〇		〇七〇〇
建築費	五、四五八七八八	五、四三七〇〇〇	二一七八七	
馬場改修費	二〇八五一三	二二二〇〇〇		二二四八七
種畜費	九六〇〇〇〇	九六〇〇〇〇		
比較				
增加				
減少				



明治四十四年三月廿日印刷
 明治四十四年三月廿三日發行

福島縣種畜場

福島縣安積郡郡山町字東場廿一番地

印刷人 太田新五郎

印刷所 郡山活版舎

經常部歳入

科目	精算高	豫算高	増比	減較
雜収入	六、三八三、二五〇	七、八一四、〇〇〇	〇	一、四三〇、七五〇
使用料	三、八三五、〇〇〇	四、二〇〇、〇〇〇	〇	三六五、〇〇〇
種馬使用料	三、八三五、〇〇〇	四、二〇〇、〇〇〇	〇	三六五、〇〇〇
物品賣拂代	八一八、〇五〇	一、四〇二、〇〇〇	〇	五八三、九五〇
不用品賣拂代	〇五五、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	〇	一四五、〇〇〇
畜産物賣拂代	八一七、五〇〇	一、四〇〇、〇〇〇	〇	五八二、五〇〇
縣吏員職員	二二〇、八〇〇	二二〇、〇〇〇	〇	
納付員職員	二二〇、八〇〇	二二〇、〇〇〇	〇	
縣吏員職員	二二〇、八〇〇	二二〇、〇〇〇	〇	
納付員職員	二二〇、八〇〇	二二〇、〇〇〇	〇	
還納金	一、七〇八、一二〇	二、一九〇、〇〇〇	〇	四八一、八八〇
預托馬飼養金	一、七〇八、一二〇	二、一九〇、〇〇〇	〇	四八一、八八〇

264

788

明治四十四年三月廿日印刷
 明治四十四年三月廿三日發行

福島縣種畜場

福島縣安積郡郡山町字藏場廿一番地

印刷人 太田新五郎

印刷所 郡山活版舍

經常部歲入

科目	精算高	豫算高	増比	減較
雜収入	六、三八三 ^円 二五〇	七、八一四 ^円 〇〇〇		一、四三〇 ^円 七五〇
使用料	三、八三五〇〇〇	四、二〇〇〇〇〇		三六五〇〇〇
種馬使用料	三、八三五〇〇〇	四、二〇〇〇〇〇		三六五〇〇〇
物品賣拂代	八一八〇五〇	一、四〇二〇〇〇		五八三九五〇
不用品賣拂代	〇五五〇	二〇〇〇		一四五〇
畜產物賣拂代	八一七五〇〇	一、四〇〇〇〇〇		五八二五〇〇
縣吏員職金	二二〇八〇	二二〇〇〇〇	〇〇八〇	
納付員職金	二二〇八〇	二二〇〇〇〇	〇〇八〇	
還納金	一、七〇八一二〇	二、一九〇〇〇〇		四八一八八〇
預托馬飼養金	一、七〇八一二〇	二、一九〇〇〇〇		四八一八八〇

E 88

終